

鬼石中だより

藤岡市立鬼石中学校
 学校だより 第2号
 令和3年5月7日
 文責：校長 永田

* 中体連春季大会が開催されました *

4月24(土)、25(日)、29日(木)、藤岡多野中体連春季大会が行われました。応援の保護者等の人数を制限するなどの新型コロナウイルス対策を講じながらの実施でしたが、どの会場でも生徒の生き生きとした活躍が見られました。

野球部は、市民球場にて東中との合同チームを組んで戦いました。24日(土)に第1試合がありましたが、北・小野の合同チームに6-1で見事勝利!本番での強さを見せました。2試合目は29日(木)の西中戦でした。本校の投手陣が好投を見せ、とてもいい試合を展開しましたが、惜しくも0-1で敗戦、結果は2位ということになりました。夏の大会は、新たに入部した1年生を加え、鬼石中学校単独チームでの挑戦となります。乞うご期待!



初戦に挑む野球部員



個人戦で勝利を目指して戦う鬼中ペア

ソフトテニス部(女子)は、庚申山テニスコートにて、まず24日(土)に個人戦が行われました。本校からは6ペアが出場し、熱戦を繰り広げました。上位5チームが県大会への出場権を得られるとのことでしたが、本校のペアはベスト8決めて惜しくも敗退しました。25日(日)の団体戦では、西中に1-2で惜敗しました。前半有利に試合を進めながらも、後半に追い上げられる試合もあり、夏に向けての課題が見えたような気がしました。



強敵東中に挑む鬼中サッカー部

サッカー部は、24日(土)に庚申山サッカーグラウンドで、強敵である東中との試合がありました。結果は0-7で敗戦となりましたが、この経験を夏の大会での試合に生かしてほしいと思います。25日(日)には、西中との試合がありました。結果は、前半にとられた1点を返すことができず0-1で敗戦となりました。しかし、後半は、多くの時間帯で鬼中ペースで試合が進み、決定的な場面もありました。試合の流れを得点につなげ、勝利をつかみ取れるよう、今後練習を重ねてほしいと思います。

陸上部は、24(土)市陸上競技場で大会が行われました。少人数ながら、一人一人がそれぞれの種目でベストを尽くしました。総合順位こそ5位でしたが、1年女子800m(1位)、男子800m(2位)、男子走高跳・砲丸投(3位)、1年女子100m(3位)、2年女子100m(3位)、女子砲丸投(3位)など、上位入賞者もたくさんいました。夏の大会でも、自己ベストを目指して、これからの練習に取り組んでほしいと思います。



スタートダッシュを決める選手たち



新体操(個人戦)でのクラブの演技

新体操部は、24日(土)西中にて大会が行われました。本校からは、1年生が1名出場し、個人戦でクラブとリボンの演技を披露し、4位入賞を果たしました!見事、県大会出場権を手に入れました。県大会でも、自分のベストな演技ができることを期待します!

また、水泳部については、今後、県大会が開催される予定です。是非、自分の力を発揮できるように頑張ってください。

* 鬼石連携型小中一貫校 *

鬼石中学校、鬼石北小学校、鬼石小学校の3校は、今年度も一貫教育を推進します。3校共通の教育目標は、「地域や自他を大切に、社会に貢献できる自立した児童生徒の育成」です。キーワードとしては「自立・貢献」です。後ほど、学校要覧(カラー刷りリーフレット)を各ご家庭に配布させていただきますのでご一読ください。

🗣️ 生徒に聞いてみました 🗣️

5月7日(金)、生徒会本部役員とランチミーティングをしました。テーマは、「学校を盛り上げる!」です。コロナ禍のため満足な部活動もできない昨今ですが、それに負けてはいられません。ピンチだからこそ、みんなで一致団結して、夏に向けての気持ちを高めたいところです。走る鬼中の復活!?

また、校則の改正について、写真コンクールの実施など、生徒が今考えるアイデアも聞くことができました。生徒のための楽しく学べる学校実現に向けて本領発揮です!

🌸 ちょっといい話 🌸

ある日のお昼休み、生徒玄関前を通りかかると、生徒2人がパンジーとビオラのプランターをのぞき込んでいました。どうやら、環境美化委員会の仕事で水やりをしているようでした。「ありがとう」と一言声をかけましたが、感心したのは、水が十分に土にしみこんでいるかどうか確認しながら水をあげていたことです。ともすると、早く遊びたいから、ちゃちゃっと済ませてしまいがちですが、しっかりと責任を果たしているところが素晴らしいです。きっと、お花も喜んでいると思います。